

# 令和6年度自殺対策研修（J-6）

## 自殺未遂者支援研修（若年層）

近年、自殺者数は減少傾向にあるものの、若年層の自殺者数は増加傾向にあります。

自殺未遂は自殺の最大のリスク因子とされています。

自殺未遂者の治療や支援を行っている救急医療機関の精神科医師や精神保健福祉士から若者の自殺の現状、自傷行為の背景、治療や退院支援などについて学び、自傷・自殺未遂歴のある若者を地域の関係機関が連携し、より良い支援を行うことをめざします。【定員80名】

### 講師

関西医科大学  
総合医療センター  
精神科医  
池田 俊一郎氏  
精神保健福祉士  
山田 妃沙子氏

### 内容

講義：「自殺未遂者の理解と対応について」  
報告：「関西医科大学総合医療センターにおける自殺未遂者支援について」ほか

### 日時・場所

令和7年1月24日  
（金）14時～17時  
マイドームおおさか  
第1・2会議室  
詳細は裏面をご覧ください

#### [ 申込み先 ]

こころのオアシス <http://kokoro-osaka.jp/>（研修→自殺対策研修 →「J-6」）  
申込みフォーム  
<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/e31e0752-5f17-455c-8758-4807ea9040b5/start> 右の二次元コードからもお申込みできます

#### [ 申込み締切り ]

令和7年1月10日（金）\*定員になり次第、締切りとさせていただきます  
\*受講いただけない場合は、開催日までに連絡します。

#### [ 問合せ先 ]

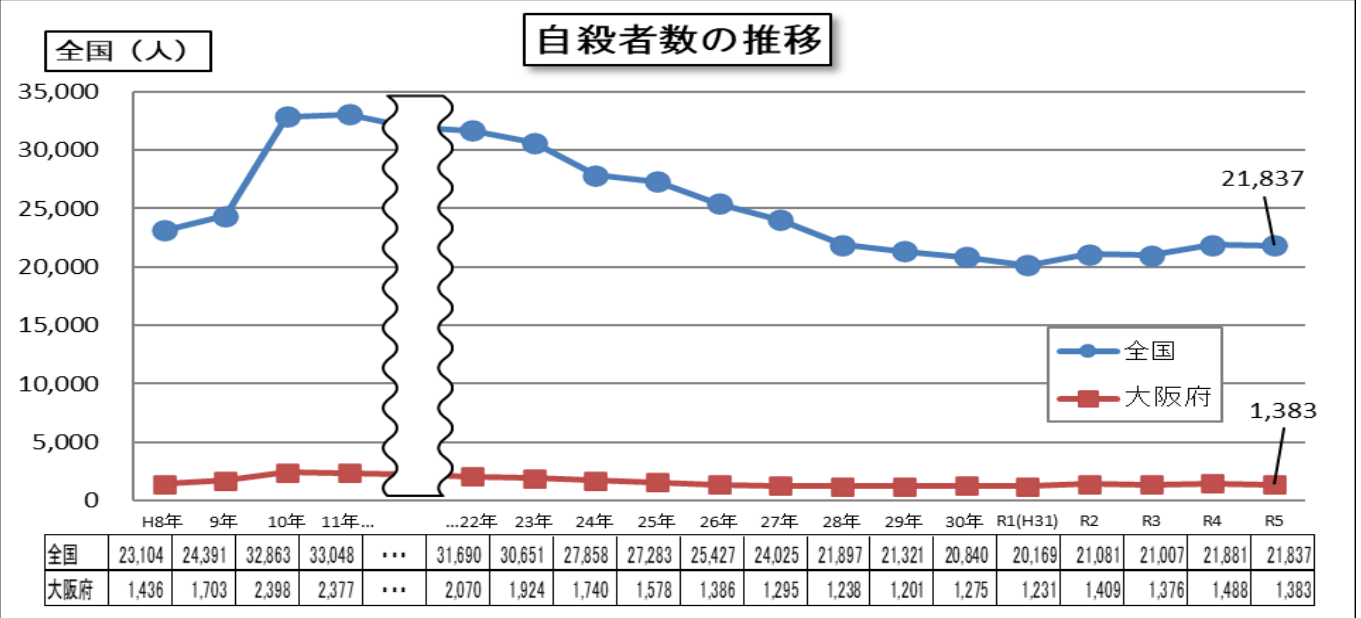
大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：伊藤・南  
電話 06-6691-2810（課直通）  
FAX 06-6691-2814



## 大阪府の自殺の現状



自殺の多くは、病気や障がい、慢性的な疼痛などの健康問題、倒産や失業、多重債務などの経済・生活問題、介護・看病疲れやいじめなど、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、さまざまな要因が複雑に絡み合い、「心理的に追い込まれた末の死」と言われています。自殺に追い込まれる危機は、「誰にでも起こりうる危機」と言えますが、適切な支援やサポートによって防ぐこともできます。生きることへの包括的な支援をするために、関連機関が相互にかつ密接に連携する必要があります。



令和2年11年ぶりに増加した自殺者数は、令和3年は減少しましたが、令和4年は再び増加に転じ、令和2年より多い状況でした。  
令和5年は前年より105人減少して1,383人となりましたが、1日に約4人の方が亡くなられている状況です。

## 会場へのアクセス

ご来場は、公共交通機関をご利用ください。



Osaka Metro  
中央線「堺筋本町」駅  
12番出口から徒歩7分  
谷町線「谷町四丁目」駅  
4番出口から徒歩7分

